

# ネットワークボード

「ちがいをちからに変える街」「YOU MAKE SHIBUYA」「いろいろな人が集まり」(ダイバーシティ)「混ざり合い、包み込む」(インクルージョン)・・・前回のぱれっとつうしんでも報告しましたが、昨年度「渋谷みやげ開発プロジェクト」として、デザイン研究所の学生と私たち渋谷区内の福祉作業所などの共働で生まれたシブヤフォントプロジェクトは、冒頭の渋谷のビジョンを形にした取り組みのひとつです。ご紹介するホームページには、無料でダウンロードできる書体「ぱれっとポチッとフォント」「ぱれっとラップフォント」を始め、携帯電話の待受画面なども用意されています。ワンコインダウンロード(500円)のコーナーにはさらにユニークな模様が沢山。あなたの携帯の壁紙、シブヤフォントにしませんか? (編集部)



▲ぱれっとポチッとフォント (無料)

<http://www.shibuyafont.jp/index.html>

▲アクセスはこちら

お支払いいただいたお金は、手数料を除き、作業所などへの支援金として活用されます。なお商品への採用など商用利用に関しては、上記ホームページからお問い合わせ下さい。



## こんにちは 理事長です



絵: 河合真里

4年にわたりこのコーナーを担当しました。ぱれっと新規事業やスタッフ勉強会、福祉を取り巻く社会事情や時事ネタ、時には自分の学生時代のボランティア談義、SNSといったコミュニケーションツールの弊害等、常に「人」をテーマにした内容で執筆してきました。

ぱれっとも、新しい拠点に移りスタッフも増え、益々スタッフ間の情報共有とお互い共感を得るのが物理的に難しくなっています。たまり場活動を中心にボランティアも昔に比べて様々な考え方を持った人たちが集ってきます。良い人間関係を維持しながら楽しく充実した活動を進めるにはどうしたらよいか、このコーナーを通じて自分なりに伝えてきました。

ぱれっとつうしんも、会員や読者の方からの声が反映されるコーナーがあると、発行者側とのキャッチボールができます。積極的に原稿を寄せてもらえるか、どれだけつうしんを意識して読んでもらえるか、記事の工夫が鍵です。このコーナーはひとまず終了となりますが、「今月の原稿良かった!」と、声をかけられたのが大変嬉しかった出来事でした。次回からは新コーナーとなります。

認定NPO法人ぱれっと 理事長 **相馬宏昭**